

## 第 21 期

# 第 13 回 留萌市農業委員会総会議事録

開催日時：平成 24 年 10 月 24 日 午後 1 時 30 分～

開催場所：留萌市役所 3 階 第 2 委員会室

留萌市農業委員会

## 第13回留萌市農業委員会総会議事録

招集年月日 平成24年10月17日

開催年月日 平成24年10月24日

開催場所 留萌市役所 3階 第2委員会室

告示年月日 平成24年10月17日  
留萌市農業委員会告示第5号

出席委員 1番 池田 孝明 2番 岩腰 敬之 3番 原田 盡一  
4番 高田 一郎 5番 丸瀬 勉 6番 中尾 克美  
8番 中原 耕治 9番 菅原 太一 10番 佐藤 正繁

欠席委員 7番 次木 若栄

事務局職員 事務局長 佐藤 善彦  
庶務係長 伊藤 香織  
庶務係嘱託 堀田 純

議事録署名委員 6番 中尾 克美  
9番 菅原 太一

書記 庶務係長 伊藤 香織

### 総会次第

#### 1. 開 会

#### 2. 会長挨拶

#### 3. 議事録署名委員の指名

#### 4. 議事日程

- 1 報告第9号 平成24年度留萌市農業施策に関する建議に対する市の対応について
- 2 議案第22号 平成25年度留萌市農業施策に関する建議について
- 3 報告第10号 留萌市農業委員会委員選挙有権者名簿登載者の表示消去について（追加）
- 4 その他

# 議 事 録

No. 1

(午後 1 時 3 0 分 開会)

事務局

ただ今より、第 2 1 期 第 13 回留萌市農業委員会総会を開催いたします。  
それでは、会長より、挨拶を申し上げます。

会 長

つい最近までは、暑い、暑い、を連発していたわけですが、もう白いものがちらちら落ちてくる季節になってしまいました。今年は、水稻の方は豊作というような事で皆さん嬉しいことではないかと考えます。他の作物については、若干変動があるようございまして、良いものやら悪いものやら色々あるようございしますが、今年の天候ですからそういう事になるのかなと考えております。一番心配しているのは、この政局ではないかなと考えます。29日には臨時国会が召集されるようなことを聞いておりますが、政治を前に進めてもらわないと農政においても予算が欠乏してくるというようなことになりますと、色々な事業が遅れたり、国からの補助金が遅れるというようなこともあって聞いておりますので、なんとか政治を前に進めて頂きたいと考えております。

今日は案件が追加議案を含めて3件ということでございますけれども、次年度に向けた建議のお話もございまして、皆さんご審議のほどよろしくお願いいたしたいと思っております。以上でございます。よろしく申し上げます。

事務局

本日、「7番次木委員」より、欠席の旨、通告がありましたので、ご報告いたします。

出席委員は9名ですので、定足数に達しておりますので、総会は成立しております。

なお本日は、追加議案として「報告第10号 留萌市農業委員会委員選挙有権者名簿掲載者の表示消去」についての提出しておりますのでよろしくご願ひいたします。

それでは、以降の議事は、会長(議長)の進行で行いますので、よろしくご願ひ致します。

会 長

これより、議事に入ります。

まず、議事録署名委員および会議書記の指名を行います。

留萌市農業委員会規定第14条に規定する議事録署名委員ですが、議長から指名させていただくことに、ご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

会 長

それでは、議事録署名委員は、「6番中尾委員」、「9番菅原委員」を指名いたします。また、本日の会議書記は、事務局職員の伊藤係長を指名いたします。

会 長	<p>それでは、日程1の報告第9号、「平成24年度留萌市農業施策に関する建議に対する市の対応について」を、報告します。</p> <p>事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【事務局説明】</b></p>
会 長	<p>ただ今の報告第9号について、ご発言のある方は、挙手をお願いします。</p>
会 長	<p>シカの関係で。有害鳥獣駆除事業で736,000円計上されているわけですが、効果はどの程度で、どのくらい捕れているのか。</p>
事務局	<p>駆除については、2、3年ほど前から国の事業を使って、集中的に冬期間やっていますが、平成21年度までは大体1～2頭、多くて4～5頭でしたが、平成22年度は59頭、平成23年度は20頭、24年度は9月末の時点で34頭です。また、狩猟につきましても、平成18年が29頭、平成19年が7頭、平成20年が11頭だったのですけども、平成21年は36頭、平成22年が101頭、平成23年が105頭と、狩猟の頭数も非常に増えている状況でございます。</p>
会 長	<p>アライグマについては。</p>
事務局	<p>去年2頭捕獲して、今年の春先に藤山で2頭。去年捕獲したものは猟友会にお願いしたのですが、藤山で捕獲した2頭は、農政系の職員が設置し捕獲しています。今年、国の補助金がつきましたので先日、市で箱罠を15基購入しました。去年、農協で8基購入してもらっています。今年また農協で何基か購入すると聞いています。ただアライグマの箱罠の場合は講習等を受けて頂かないと設置することができない。くくり罠と違って狩猟免許がなくても講習会を受けて頂いて、市の防除計画従事者と位置づけさせていただきます。市で去年1回、今年1回やっている講習会、また、去年藤山保全隊で講習会をやっておりますので、その講習を受けて頂いた方については連絡を頂ければいつでもお貸しできる状況です。また、その資格が無い方は市なり農協に相談をして頂ければ、私どもも設置は出来ますので、その辺は連携を取った中で、対策を進めていきたいと思っております。今、農業被害のアンケートをとっておりますが、農業被害で言うと今年始めてアライグマの被害報告がありましたので、対策を本格化させていかなければならないと思っております。</p>
菅原委員	<p>「陸上自衛隊との連携による」とはどのような内容なのか。</p>
事務局	<p>新聞紙上でも皆さんご存知と思いますが、自衛隊との連携によるエゾシカ駆除については遠軽と白糠でヘリコプターを使用したりして色々やっていますが、道内ではその二か所だけ。自衛隊の協力を得るというのは、留萌駐屯地では判断できず、本庁と北部方面隊の協議で決まります。</p>

	<p>遠軽、白糠と同じような対応は留萌市には出来ないが、演習場の中に入るのはOKが取れました。</p> <p>3月に一斉駆除を管内でやりましたが、その中で許可を頂いて、マサリベツの演習場に入りました。今年はこれから協議を進めますが、要望として、冬ですので雪上車で道路を付けて欲しいということと、撃ったエゾシカを運ぶのを手伝って欲しいということを要請します。</p>
菅原委員	まだ話し合い中ですか。
事務局	これからの協議になります。去年はなんとか演習場に入るのをOKがとれたので、さらに一歩進んだ支援を今後、自衛隊の方に要望していきたいと思っています。
中尾委員	実際の駆除はどうなっているのか。
事務局	その日は5頭捕っています。冬場は旧三泊ゴルフ場と礼受牧場にエゾシカが集まってきます。特に旧三泊ゴルフ場は、すぐ背後がマサリベツの演習場のため、そこに逃げ込まれると手が出せません。マサリベツ演習場で駆除できれば効果がより上がると猟友会の方からいわれたものですから、去年から色々と自衛隊の方と交渉しているところです。
会 長	<p>そのほか、ご発言ないですか。よろしいですか。ご発言がないようですので、報告第9号を終わります。</p> <p>次に、日程2に先立ち、追加議案であります日程3の報告第10号、「留萌市農業委員会委員選挙有権者名簿登載者の表示消去について」を報告します。</p>
事務局	<b>【事務局説明】</b>
会 長	<p>ただ今の報告第10号について、ご発言のある方は挙手をお願いします。</p> <p>(発言なし)</p>
会 長	<p>ありませんか。それではご発言が無いようですので、報告第10号を終わります。</p> <p>それでは、日程2の議案第22号、「平成25年度留萌市農業施策に関する建議について」を上程します。</p> <p>事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<b>【事務局説明】</b>
会 長	<p>それでは、これより質疑に入ります。</p> <p>ご発言のある方は、挙手をお願いします。</p>

会 長	農業・農村の6次産業化の推進についての中にある「減圧平衡発熱乾燥機」を見た事が無いが、どういうものなのか。
事務局	資料があるので、それを見ていただきます。
会 長	乾燥機の事業費1千万円だが、そんなに高いものなのか。
事務局	機械自体は650万円ほどで、設置費を含めて8ヶ月間のリース契約をしています。
会 長	それで完了するの。
事務局	そうです。ただ市の財産とするために残存価格については、25年度に予算に計上します。
菅原委員	これをどういう風に利用しようとしているのか、理解できてないけど。
事務局	今は農産物を中心にやっています。トマトなど色々やっています。
菅原委員	それを乾燥させるの？乾燥させるのが、にわか人気が出ていると、どこかのテレビでやっていた。
事務局	今は個人ではなく各団体から提案を受けてモデル的にやっています。今回かかる使用料、電気代などの経費についてはすべて市の予算です。これは、この間新聞に掲載された、乾燥りんごです。試食してみてください。それと、試食はできませんがカボチャです。基本的には水で戻して調理します。
会 長	もう食べられる状態なのですか。一度蒸かしたりしているの。
農林水産課	蒸かしてはいないです。生のままです。水で戻して調理します。
事務局	市の担当の方から事業について説明をさせていただきます。
農林水産課	<b>【減圧平衡発熱乾燥機について説明】</b>
丸瀬委員	コストはどのくらいかかるのか。
農林水産課	電気料は、この乾燥機を置かない月と置いた月を比較しますと、だいたい2～3千円程度の差です。熱、ヒーターを使わないのでコストは安い。ファンモーターを利用して摩擦熱を使って乾燥させており、電熱ヒーターを使わないので、コストは安いです。

池田委員	写真はここで作ったものか。パンフレット用のものなのか。
農林水産課	パンフレット用のものです。うちで試作したのは、先日藤山の農家の方に協力してもらって、大根、トマト、かぼちゃ、イモ、ゴーヤなどです。それを今後どのような形で供給していくかなど、試験段階です。
会 長	加工するにあたって食品衛生上の許可は必要なのか。
農林水産課	野菜を乾燥するだけであれば許可はいらないです。調理をすとなれば食品衛生上の許可は必要ですが、単純に果物、野菜を乾燥させるだけならば許可はいらないです。
丸瀬委員	震災用の備蓄にするとどのくらい日持ちするものなのか。
農林水産課	袋への入れ方にもよりますが、通常で1年です。ただ空気の抜き方や保存の仕方によっては、保存期間を3年に延ばすことも可能です。
丸瀬委員	脱酸素剤などいれるとそうなるのか。
農林水産課	そうです。
岩腰委員	そういえば、乾燥野菜を燻製にする事はやっていますね。野菜を何でも燻製にするそうです。
農林水産課	今、干し野菜はブームで、料理に使う野菜を意識的に干して使っている方々が結構多いみたいです。天日で干していますが、全く同じ比率で同じ状態で大量にできるので、それが機械のメリットだと思います。
会 長	他にございませんか。
池田委員	3番の最後の行に、有害鳥獣駆除後の受け入れ体制整備を早急をお願いしたい。と、書いてもらいたい。美サイクル館も土曜・日曜は受け入れてくれない。捕ってもどこへ持っていったいいのかと猟友会の中で話が出ている。 焼却施設の話があるが、それはいつになるのか。増毛の最終処分場では、駆除したエゾシカなどは受け入れない、美サイクルもダメだとなれば、どこへ持って行っていいのかという事になる。受け入れ体制を早急に整備して欲しい。 アライグマも受け入れ体制をきちっとしてもらわないと、困るのではないか。
事務局	そうですね。
会 長	今はどこにも埋められない。

事務局	焼却施設については、3市町でやる予定です。小平、増毛も基本的には賛同しています。もし小平、増毛がダメな場合、理事者は留萌市単独でもやるという考えです。
池田委員	夏ごろは増毛の最終処分場で処理すればいいという話だったが、持ち込まないと新聞に出たから。早急をお願いしたい。
事務局	わかりました。
佐藤委員	シカの駆除等は小平や増毛でもやっているのか。
事務局	やっています。小平が頭数的には一番多いです。留萌市の倍以上駆除しています。
佐藤委員	増毛、小平はそれぞれ地区内で処理をしているのか。
事務局	埋め立てはそれぞれやっています。増毛町は、新しい最終処分場には駆除したエゾシカ等を入れないという考えです。 小平と増毛は、今使用している処分場にもう少し入るが、美サイクル館の場合はもう満杯なので、留萌市の場合は早急に焼却施設を建設しなければならないという認識を持っています。
会 長	焼却施設の予定はいつごろになるのか。来年度なのか。
事務局	来年度です。極力早くということで検討しています。 遅くても夏ぐらいを目途としています。 実際に動いているのは3市町の広域衛生組合です。
会 長	市長へ建議の提出の日程はいつに。
事務局	市長の日程から考えて、11月早々だと思います。
高田委員	農業災害対策についても入れた方がいいような感じを受けるのですが。
事務局	(道・市の)河川管理者は計画的に事業を進めていくという事でしたので、項目立てをしませんでしたが、その辺は委員さんでご協議していただければと思います。
丸瀬委員	T P Pの最後の方にある「関係者」と広く書いてあるが、国会議員と書いた方がいいのでは。実際に国会議員しか権限ないのだから。
事務局	わかりました。



岩腰委員	<p>峠下の河川で去年、河川内の雑木の伐採を行ったが、その他も同じように河川内の伐採が必要だと思うが。計画はあるのか。</p>
事務局	<p>先程の峠下と12線の他、バンゴベ川と留萌川の交わる所も手掛けていますが農地がないので報告しませんでした。</p> <p>道建設管理部では、地権者・農業者の方から要望が来たらその都度対応をしているようです。先程の12線川も〇〇さんから要望があったようです。</p>
中尾委員	<p>僕も言ったことがあります。要望したら対応する。でも、今すぐにやっ てと言ってもやらない。ある程度、計画は立ててあるようだから。地権者が 要望を出したら早まるという傾向にある。</p> <p>建議書に書くのもよいが、声を出していかないと。うるさく言わないとな かなか。</p> <p>建議書では、5番か2番に一項目、「災害については早急な財源措置を願 う」という形で。河川に繁茂する雑木については、環境保全で虫の棲家にな るってことを強く訴えていった方がいいと思う。もし書くとすれば、農産物 を守るために病虫害対策の必要性といった方がいいと思う。</p> <p>もし、入れるとしたら会長と事務局に一任して。項目立てて書かなくても 文章に盛り込むということ。</p>
会 長	<p>2番に災害対策について入れるような形で。</p>
事務局	<p>はい、わかりました。</p>
会 長	<p>他にまだありますか。なければ採決します。</p> <p>議案第22号について、先程みなさんから言われたことを修正して決定す ることに賛成の方は、挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p>
会 長	<p>全員賛成ですので、議案第22号は、原案のとおり決定しました。</p> <p>以上で、本日の議案審議は、終了しました。</p> <p>その他の事項について、事務局より報告してください。</p>
事務局	<p>人・農地プランについて農林水産課が中心になってやっていますが、「人・ 農地プラン策定等にかかる地域との意見交換会」を地域に入って開催しま す。それについて市の担当者から説明させていただきます。</p>
農林水産課	<p>【「人・農地プラン策定等にかかる地域との意見交換会について」の説明 …】</p>
会 長	<p>この件についてお聞きしたいことがあれば、挙手をお願いします。</p>

高田委員	4地区の日程はまだ決定していないのですね。東幌地区と峠下の何人かは11～15日までは都合悪いです。16日がいいと思います。
農林水産課	わかりました
会 長	ほかに何かございませんか。  (発言なし)
会 長	無ければ、次に。
事務局	【臨時職員紹介】
会 長	ただ今、事務局より、その他の事項について、説明しましたが、全体を通して、何かご質問等はございますか。  (発言なし)
会 長	それでは。以上をもちまして、第13回留萌市農業委員会総会を閉会いたします。ありがとうございました。
高田委員	

(午後3時10分 閉会)

農業委員会等に関する法律第27条の規定により、ここに署名する

平成24年10月24日


留萌市農業委員会会長


 申原 耕治

署 名 委 員


 中尾 克美

署 名 委 員


 菅原 天一